

# ①地震発生～津波の脅威



① 久慈港：津波第1波。津波の痕跡から津波の高さは8.6mと推定された。



② 宮古港：津波が宮古港湾合同庁舎の公用車庫屋根を越え、2階の岩手運輸支局宮古庁舎をまさに襲わんとする瞬間。



③ 釜石港：津波の引き潮で釜石港の海底が露わになった。



④ 宮城県気仙沼合同庁舎：津波が2階の天井裏まで押し寄せた。この時、一般市民も含め、約290名避難していた。



⑤ 気仙沼港：津波第1波が襲来し、フェリー大島、駐車中の車両が流され始めた。



⑥ 女川生涯教育センター：5階建ての建物は屋根まで津波にのみこまれながら、窓のない最上階のボイラー室が28人の命を守った。



⑦ イオン多賀城店：仙台港から直線距離で約1km先にあるイオン多賀城店まで津波が押し寄せ、駐車中の多くの車両が流れた。



⑧ 自動車検査独立行政法人東北検査部の自動車検査場：最大震度を記録した際に、検査中のキャンピングカーが1m近く飛び跳ねた。



⑨ 仙台駅西口：地震直後、仙台駅利用者や近隣の商業ビル等から多くの市民がタクシー待機場に避難した。